地方行政サービス改革の取組状況等（平成30年4月1日現在）

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
202177	長野県	佐久市	都市　Ⅱ－1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針 【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.7%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			93.5%	91.2%
電話交換			95.7%	94.2%
公用車運転			88.7%	88.1%
し尿収集			100.0%	97.9%
一般ごみ収集			97.3%	96.9%
学校給食(調理)	○	今後、民間活力の導入に向け、研究・検討を行っていく。	75.3%	68.3%
学校給食(運搬)			98.6%	91.2%
学校用務員事務	○	当面直営の見込みである。専任職員の配置状況の変化によっては、派遣業者への委託等の対応も考えうる。	34.5%	35.1%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			96.1%	96.9%
ホームヘルパー派遣			100.0%	98.8%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.5%
ホームページ作成・運営			98.5%	97.7%
調査・集計			95.5%	96.2%

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
体育館	12	12	100.0%		0		40.8%	39.2%
競技場（野球場、テニスコート等）	7	7	100.0%		0		40.1%	46.9%
プール	1	1	100.0%		0		50.3%	49.1%
海水浴場	0	0			0		15.2%	13.2%
宿泊休養施設（ホテル、国民宿舎等）	2	2	100.0%		0		87.7%	87.8%
休養施設（公衆浴場、海・山の家等）	4	4	100.0%		0		82.5%	76.3%
キャンプ場等	0	0			0		72.3%	58.7%
産業情報提供施設	15	11	73.3%	・導入に向け協議中。 ・設置目的から市の関与が求められることや利益が少なく、委託料などコスト増になるおそれがあるため。	0		78.4%	74.1%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		61.1%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		36.4%	48.5%
大規模公園	4	4	100.0%		0		51.3%	41.7%
公営住宅	217	180	82.9%	指定管理者制度の未導入部分(市営住宅管理)については、公営住宅法に基づく管理代行制度を導入している。委託できる業務範囲に乏しいがあるため、市営住宅部分については指定管理者制度の導入予定はない。	0		22.4%	13.8%
駐車場	4	1	25.0%	指定管理者制度の導入により、コスト増が見込まれるため。	0		27.1%	38.0%
大規模霊園、斎場等	1	0	0.0%	指定管理者制度の導入により、コスト増が見込まれるため。	0		33.3%	22.0%
図書館	5	0	0.0%	無料サービスが原則であることや、書籍の購入計画等、長期的な計画が必要であることから、指定管理者制度にならなくないため、導入する予定がない。	5	無料サービスが原則の中、継続、安定、充実したサービスの提供が必要なため。	14.3%	18.4%
博物館（美術館、科学館、歴史館、動物園等）	12	2	16.7%	文化財としての美術品等を安全に保存し、継承、散在を防ぎつつ、確実に後世に継承するためには、高い専門性と継続した管理が不可欠であるため、自治体による運営が適切と考えているため。	8	文化財としての美術品等を安全に保存し、継承、散在を防ぎつつ、確実に後世に継承する必要がある。また、施設の適正な維持管理と利用者へのサービス水準維持のため、現状では必要な対応と考えている。	32.3%	28.0%
公民館、市民会館	10	2	20.0%	地元区長会と地域会館の管理運営方法のあり方について協議中していますが、地区の高齢化や過疎化等により指定管理などの実施が可能な団体が乏しく、現状維持を望む声が強い。指定管理や普通財産化による貸付は現状困難。	6	公民館施設は住民が集い、学ぶ場であることから、貸館としてのハード面だけでなく、活動支援などのソフト面についても、安定・充実したサービスを継続し、提供する必要があるため。	19.8%	22.2%
文化会館	3	3	100.0%		0		51.7%	51.1%
合宿所、研修所等（青少年の家を含む）	0	0			0		47.3%	48.2%
特別養護老人ホーム	3	3	100.0%		0		85.7%	74.2%
介護支援センター	4	4	100.0%		0		71.4%	50.5%
福祉・保健センター	20	17	85.0%	・専門性を有する多職種の人員配置、他部署との連携が必要であるため。 ・民間委託等を検討しているが、運営条件や要求を満たせる実施団体等が見つからないため。	3	・健康相談や保健指導等地域保健に関する事業を円滑に行うため。 ・障がい特性による療育体制の構築や専門性を有する多職種の人員配置や連携が必要なため。	56.3%	53.6%
児童クラブ、学童館等	19	0	0.0%	総括が管理運営を行うとともに、家庭児童相談員を兼務し、子育て等の相談業務を行っており、多くの個人情報を扱ったりすることから、指定管理者制度への移行が難しいため。	19	総括が児童関の管理運営を行うとともに、家庭児童相談員を兼務し、子育て等の相談業務も行うことから、多くの個人情報を扱ったり、専門の職員の連携等が必要になるため。	20.6%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し	→	予定時期	－

窓口業務の民間委託

委託状況	委託予定無し

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
設置率	委託率	実施率	委託率
12.8%	33.3%	12.7%	22.4%

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況
実施済	委託予定無し

対象部局				対象業務			
首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計
○	○	○		○		○	

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
41.0%	6.4%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
27.2%	2.8%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○

類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
自治体クラウド		
単独クラウド	平成28年度	平成34年度

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
15.4%	26.9%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
23.6%	38.3%

実施予定	

類型	実施予定時期
自治体クラウド	
単独クラウド	

検討中	

検討状況

未実施	

実施しない理由

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定		→	策定予定時期	

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.6%

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況（一般会計等財務書類）

作成済	○	作成予定		→	作成完了予定年度	

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
91.0%	82.8%

（注1）統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

（注2）「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法（日々仕訳）により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体